

別記様式第1号(その1)(第7条関係)
政務活動費収支報告

8年4月1日

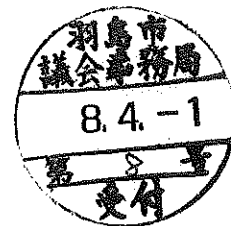
(あて先) 羽島市議会議長

会派名 新伸会

経理責任者名 近藤伸二

令和7年度政務活動費収支報告について

羽島市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、別紙の
とおり 7 年度政務活動費収支報告を提出します。



第1号様式（その2）（第7条関係）
政務活動費収支報告

令和7年度政務活動費収支報告書

会派名 新伸会

1 収 入
政務活動費 80,000円

2 支 出

(単位：円)

| 科 目 | 金 額 | 備 考 |
|-------|--------|-------------------|
| 研究研修費 | 13,000 | 用途については明細書記載のとおり。 |
| 調査旅費 | 43,240 | |
| 資料作成費 | 25,960 | |
| 資料購入費 | 0 | |
| 広報費 | 0 | |
| 広聴費 | 0 | |
| 合 計 | 82,200 | |

3 残 額 0円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

| 年月日 | 領収証等 整理番号 | 具体的な内容・用途 | 支出額 | 使途項目 | | | | | | |
|----------|--------------|-----------------------|--------|-----------|----------|-----------|-----------|-----|-----|--|
| | | | | 研究 研修費 | 調査 旅費 | 資料 作成費 | 資料 購入費 | 広報費 | 広聴費 | |
| R7.9.16 | 1 | (10/9-10/10宇都宮市)視察研修費 | 13,000 | 13,000 | | | | | | |
| R7.10.7 | 2 | (10/9-10/10宇都宮市)交通費 | 30,840 | | 30,840 | | | | | |
| R7.10.15 | 3 | (10/9-10/11宇都宮市)宿泊費 | 12,400 | | 12,400 | | | | | |
| R7.11.26 | 4 | プリンター消耗品費 | 10,560 | | | 10,560 | | | | |
| R7.12.5 | 5 | ファイル・コピー用紙等 | 13,000 | | | 13,000 | | | | |
| R8.3.9 | 6 | コピー用紙 | 2,400 | | | 2,400 | | | | |
| | | 合計 | 82,200 | 13,000 | 43,240 | 25,960 | | | | |

①

会議参加費 領収書

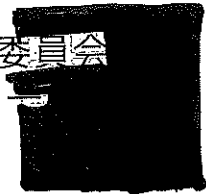
新伸会
近藤伸二様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和7年 9月16日

第87回全国都市問題会議実行委員会
会長 佐藤 栄



②

駅-No 5301450 領収書-No 170
窓口-No 101

領 収 書

新伸会 近藤伸二 様

金額 ￥30,840円
[消費税等込み・10%]

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2025年10月7日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

岐阜羽島駅

現金出納社員



収入印紙

株式会社JTB 宇都宮支店
〒320-0801
栃木県宇都宮市池上町4-1 東栄ビル4階
担当者: 支店長 鹿野 英克

領収証番号: 325391441000212001

登録番号: T8010701012863

③

領 収 証

近藤伸二様

下記のとおり領収いたしました。

| | | |
|-------|---------|------|
| 領収額合計 | ¥12,400 | (税込) |
|-------|---------|------|

| | | | |
|---------|-------------------------|----------|----|
| イベント名 | 第87回全国都市問題会議 | | |
| イベント会期 | 2025/10/09 ~ 2025/10/10 | | |
| 請求額合計 | (税込) | 内消費税/税区分 | |
| | ¥12,400 | ¥1,127 | - |
| (10%対象) | ¥12,400 | ¥1,127 | - |
| (8%対象) | ¥0 | ¥0 | ※1 |
| (対象外) | ¥0 | ¥0 | ※2 |
| 入金額 | ¥12,400 | | |
| 請求残額 | ¥0 | | |

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

4

EDON

領収書兼お買上明細

新中全 様

■エディオンカード会員さま■
商品の購入履歴・保証内容は
【エディオンネットショップ】
または【エディオンアプリ】の
マイページでご確認できます。

発行日 2025年11月26日(水) 17:32
店: 04291 羽島インター店
登録番号: T3240001041231

電話 058-397-2511

レジ担当者: 0032

販売担当者: 0032

No. 04291-012-076387

POS: 012

取引種別: 持帰

プリンタ消耗品

エプソン

TAK-PB-L

4988617363328 1 ¥2,640

プリンタ消耗品

エプソン

TAK-M-L

4988617363342 1 ¥2,640

プリンタ消耗品

エプソン

TAK-Y-L

4988617363359 1 ¥2,640

プリンタ消耗品

エプソン

TAK-C-L

4988617363335 1 ¥2,640

合計金額

¥10,560

(10%対象

¥10,560)

(10%対象消費税

¥960)

現金領収額

¥10,560

お預り

¥11,000

お釣り

¥440

今回ポイント 96ポイント
このポイントはエディオンカード・
IDカード会員様のみ有効です。

商品の返品・交換につきましては
必ずこのレシートをお持ち下さい。
お持ちでないと対応致しかねます

株式会社 エディオン
(作成地) 大阪府大阪市北区中之島二丁目3番33号



⑤

領収証

No. _____

羽島市議会新仲会様

7年12月5日

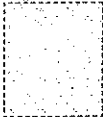
| 金額 | | | | | | | | | |
|----|--|---|----|-----|--|--|--|--|--|
| | | ¥ | 13 | 000 | | | | | |

内訳

| | |
|-----|---|
| 現金 | 0 |
| 小切手 | 1 |
| | |
| | |
| | |

但

ファイナルコピー用紙等
上記正に領収いたしました。



有限会社 サカエビジネス



〒501-6330 岐阜県羽島市堀津町9-7-7
TEL (058) 398-5451
FAX (058) 398-2697

令和8年3月9日

羽島市議会
後藤國弘 議長 様

新 伸 会
代表 近藤 伸二

第87回全国都市問題会議の研修報告書

期日：令和7年10月9日（木）・10日（金）

会場：ライトキューブ宇都宮（栃木県宇都宮駅東口交流拠点施設）

会議名：第87回全国都市問題会議

テーマ「成熟社会の都市のかたち」

～コンパクトで持続可能なまちづくり～

基調講演・主報告・一般報告 令和7年10月9日

パネルディスカッション 令和7年10月10日

内容

◎令和7年10月9日

基調講演

テーマ「人口減少・成熟社会のデザイン」

講師 都大学名誉教授 井良典氏

主報告

テーマ「人口減少社会に対応する都市の構造改革」

～100年先も発展できる「ネットワーク型

コンパクトシティ」の形成～

講師 木県宇都宮市長 佐藤栄一五氏

一般報告

テーマ「縮充」発想による公共移設マネジメント

講師 東洋大学 PHP 研究所シニアリサーチパートナー

南 学氏

テーマ「都市縮時代の持続可能なまちづくり」

～人がつどい未来に躍動する世界都市・高松～

講師 香川県高松市長 大西秀人氏

テーマ「次世代交通とコンパクトで持続可能なまちづくり」

講師 早稲田大学理工学術院教授 森本章倫氏

◎令和7年10月10日（金）

パネルディスカッション

テーマ「成熟社会の都市のかたち～コンパクトで持続可能なまちづくり～

コーディネーター埼玉大学院人文社会科学研究所教授

内田奈芳美氏

パネリスト

（株）みちのりHD 代表取締役（兼）関東自動車（株）代表取締役社長

吉田 元氏

まちなか広場研究所 宰

山下裕子氏

北海道室蘭市長（代理）

青山 剛氏 代理部長 高橋知規氏

鳥取県米子市長

伊木隆司氏

以上のように都市問題会議が開催されました。

都市問題会議に参加して参考になったこと、今後の取り組みなどは、

○基調講演では、人口減少社会の意味とは、若い世代のローカル志向の支援を、AI を活用した持続可能な日本の未来に向けた政策提言、分散型社会＝持続可能な福祉社会のビジョン、商店街の復権と若者世代、ローカリゼーション、「生命」の時代などのお話がありました。人口減少の話題から日本は、人口減少と高齢社会の早いスピード進んでいます。地方には様々な伝統文化あり、これからの時代も地方の良さ、持続可能な社会の実現に向けて発信していきたいと思えます。

○主報告では、宇都宮市の概要と成り立ち、宇都宮市の持続可能なまちづくり、NCC（ネットワーク型コンパクトシティ）形成に向けた取り組み、基幹公共交通「ライトライン」の整備、階層性のある公共交通ネットワーク、ライトライン沿線と中心部におけるまちづくり、NCC を土台とした「スーパースマートシティ」の実現に向けた取り組みなどのお話がありました。人口減少が進む中、都市の在り方、複数のコンパクトなエリアをつくり、市民の皆さん、特に高齢者の皆さんが住みやすい地域、コンパクトエリアの中には、病院、スーパー、銀行、郵便局があり、どんな人でもそのコンパクトエリア内で生活ができ、必要なものがそろう、そんな街づくりに取り組んでいきます。会議終了後に、宇都宮市のLRTに乘車してきて、バリアフリーに優れ、高齢者などが利用しやすい、通常のバスより輸送人員が多い、環境に優しいなど実際に乗車体験してきました。岐阜県でもLRT計画が進められていますが、課題もあると思えますが、羽島市内を起点とする新交通システム実現に

向けて期待しています。

○パネルディスカッションでは、テーマ「成熟社会の都市のかたち～コンパクトで持続可能なまちづくり～で、まちななか「パブリック・ライフ」の再考コンパクトで持続可能なネットワーク実現への取り組み、まちの中に広場を作ることで新陳代謝が始まる、何もない広場に何かを起こさせる仕組みを作る。米子市における景色を楽しむための仕掛け、立地適正化計画によるまちのコンパクト化に向けて、まちなかと郊外を一体化したコンパクトアンドネットワークのまちづくり、循環バス路線の新設・改変で、ウォークアブルなネットワーク化を図る、先進事業を取り入れながら、50年スパンでまちづくりを考える、「立地適正化」は、まずそのよい面の意見を積み上げる、多世代交流を創出する場づくり、これからのコンパクトシティをどう活用するかなどのお話がありました。

今後のまちづくりで、官民が連携して高齢者の皆さんが安心して住みやすいまちづくり、市内の中心市街地の広場、集まる場所で新たな仕組みづくり、JR 岐阜羽島駅周辺の駐車場プラス広場の利用、幹線道路周辺利用の提言、災害のない都市づくりなどに取り組んでいきます。

第87回全国都市問題会議 会議案内

期 日：令和7年10月9日（木）・10日（金）

会 場：ライトキューブ宇都宮（宇都宮駅東口交流拠点施設）

（主 催）

全 国 市 長 会

公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所

公益財団法人 日本都市センター

宇 都 宮 市

（協 賛）

公益財団法人 全 国 市 長 会 館

1 会議日程

※敬称略

| 第1日 10月9日(木) | |
|--------------|--|
| 9:30 | 開会式 開会挨拶 全国市長会会長 広島県広島市長 松井一實 開催市市長挨拶 栃木県宇都宮市長 佐藤栄一 来賓祝辞 栃木県知事 福田富一 |
| 9:50 | 基調講演 人口減少・成熟社会のデザイン 京都大学名誉教授 広井良典 |
| 10:50 | 主報告 人口減少社会に対応する都市の構造改革 ～100年先も発展できる「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成～ 栃木県宇都宮市長 佐藤栄一 |
| 11:50 | 昼食 (80分) |
| 13:10 | 一般報告 「縮充」発想による公共施設マネジメント 東洋大学国際PPP研究所シニアリサーチパートナー 南学 |
| 14:10 | 休憩 (20分) |
| 14:30 | 一般報告 都市縮小時代の持続可能なまちづくり ～人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松～ 香川県高松市長 大西秀人 |
| 15:30 | 一般報告 次世代交通とコンパクトで持続可能なまちづくり 早稲田大学理工学術院教授 森本章倫 |
| 16:30 | 終了 |

第2日 10月10日(金)

| | |
|---|---|
| <p>9:30</p> | <p>パネルディスカッション 【テーマ】 成熟社会の都市のかたち～コンパクトで持続可能なまちづくり～ 【コーディネーター】 埼玉大学大学院人文社会科学研究科教授 内田奈芳美</p> <p>【パネリスト】 (株)みちのりHD代表取締役 グループCEO (兼)関東自動車(株)代表取締役社長 まちなか広場研究所主宰 北海道室蘭市長 鳥取県米子市長</p> <p>吉田 元 山下 裕子 青山 剛 伊木 隆司</p> |
| <p>11:50</p> | <p>閉会式 次期開催市市長挨拶 山形県山形市長 佐藤 孝弘 閉会挨拶 公益財団法人日本都市センター理事長 香川県高松市長 大西 秀人</p> |
| <p>行政視察【希望者のみ(有料)】</p> | |
| <p>行政視察 A:「交通システム」視察コース B:「日本遺産・大谷石文化」視察コース C:「グローバル企業」視察コース D:「プロスポーツチーム連携事例」視察コース E:「街なか活性化事例」視察コース F:「観光分野における広域連携事例」視察コース</p> | |